

第81期 建設ディレクター育成講座カリキュラム【eラーニング + LIVE配信講座】

企画：一般社団法人建設ディレクター協会（資格認定）

運営：京都サンダー株式会社

期間：2025年2月3日～3月26日

講義形式：オンデマンド／双方向LIVE配信講座

講義時間：オンデマンド標準学習時間 31時間／双方向LIVE配信時間 9時間 /合計40時間

※オンデマンドで理論を視聴後、ZOOMを使用したLIVE講習で演習をします。

実施場所：受講生が勤務する会社他 受講料：33万円（税込）

NO.	テ - マ	内 容	オンデマンド 配信期間	標準学習時間	LIVE配信日程	LIVE講習時間	
1	建設業マネジメントⅠ	新しい職域“建設ディレクター”とは、建設ディレクターに必要な5つのスキル	2月3日（月）～ 3月21日（金）	2h	-		
		技術者の業務と建設ディレクターの必要性、業務効率化					
		建設業界研究（SWOT分析）					
2	建設基礎Ⅰ	社会の動きと高まる建設業の需要、社会的役割		2.5h	-		
		現場代理人の仕事とは（施工管理、技術的な監修、組織管理、発注者対応、設計変更業務、工事成績等）					
3	建設基礎Ⅱ	建設工事と施工管理（施工計画・工程・品質、出来形理・原価・安全管理・環境保全）		1.5h	2月14日（金）	9:00～12:00	3h
		施工管理の3要素と相互関係					
		工程管理・安全管理・環境管理演習（LIVE）					
4	建設業マネジメントⅡ	建設業に求められる組織作り（チームビルディング）		2h	2月28日（金）	9:00～12:00	3h
		組織作りに必要な専門知識（コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム）					
		コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム演習（LIVE）					
5	工事書類Ⅰ	建設現場とは、工事書類とその必要性	4h	-			
		着手前、施工中、竣工プロセスのフローと必要な書類と作成の手法					
		工事写真の必要性、写真整理のフロー、クラウドによるデータ管理					
6	工事書類Ⅱ	工事書類と工事成績評価の考え方	4h	-			
		電子納品、電子納品に付随するデジタル知識					
		共通仕様書、デジタル写真管理基準、CADソフトを使う上での注意点 工事成績概論					
7	入札と積算	建設業許可、経営事項審査	6h	-			
		入札参加、総合評価、工事成績					
		積算とは、積算基準について、積算演習					
8	建設ICT活用	建設DXとは、電子黒板・遠隔臨場・ASP	4h	-			
		ICT活用の流れ（三次元起工測量、三次元設計、ICT建機による施工、出来形ヒートマップ等）					
		ICT導入マネジメントの手法（3次元設計、ドローン、AI技術）					
		BIM/CIMの活用の流れ、標準的なプロセス（基準要領・義務・推奨項目、モデル詳細度等）					
9	建設業マネジメントⅢ	現場代理人と建設ディレクターの業務連携と役割について	4h	3月21日（金）	9:00～12:00	3h	
		建設ディレクター導入と定着に必要なこと（意識改革、連携体制、IT環境）					
		実践事例紹介 工事書類作成実践					
		書類業務整理と引き渡し方、デジタル環境の整理、キャリアマップ作成（LIVE）					
10	修了テスト	修了テスト	3月26日（水） 9:00～12:00	1h	-		